

11月中旬以降に播種した麦、まだ踏めます！

令和8（2026）年3月17日

那須農業振興事務所

- 幼穂長を確認し、茎立期直前の麦踏みを必ず実施する
- 春先の降水量増加に備えて、明きよの整備を行う

1 生育調査結果と茎立期（調査日：3/12 11/5 播種黒羽ほ場のみ 3/5）

ほ場場所	播種日	幼穂長 (cm)	茎立期※ ¹
湯津上（佐良土）	11/14	0.5	-
大田原南部（片府田）	11/20	0.7	-
大田原北部（北金丸）	11/22	0.6	-
	11/29	-	-
黒羽（大輪）	11/ 5	2.4※ ²	3/3
	11/16	1.0	-
(R7 参考) 湯津上	11/12	0.5	3/23
大田原南部	11/17	0.8	3/23
大田原北部※ ³	11/25	0.4	3/28

※¹ 茎立期：幼穂長が2cmに達した日

※² 3/5 調査結果

※³ R7 年産の大田原北ほ場は、調査ほ場が R8 年産と異なるため参考値

- 播種日が 11/14 以降のほ場は幼穂長 2cm 未満
→まだ麦踏みができる状態です！

今後は平年より気温が高くなる可能性が高いので、

茎立期直前に必ず最後の麦踏みを行きましょう

※麦踏みは、ほ場が乾いた状態のときに行いましょう

- 茎立期直前の麦踏みの効果：倒伏軽減、成熟ムラをなくす

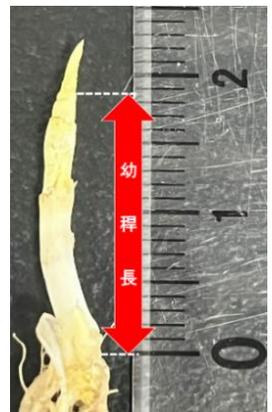


図 茎立期直前の幼穂長
(約 1.9cm)

2 関東甲信地方 1ヶ月予報（気象庁：3/12 発表）

平均気温が高い確率 70%→生育の進みが早まる可能性が高い

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 03/14~04/13	10 20 70
		1週目 03/14~03/20	10 60 30
		2週目 03/21~03/27	10 20 70
		3~4週目 03/28~04/10	10 30 60
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 03/14~04/13	40 40 20
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 03/14~04/13	20 40 40